

田村 俊和

有機農業・環境
保全型農業部門

所 在 地：愛媛県松山市
認 証：有機 JAS
応募区分：個別経営の部

面 積：2.1ha
栽培品目：かんきつ(温州ミカン、いよかん、レモン、愛媛果試第28号等)
構 成 員：2名

取組の紹介

- 松山市の島しょ部「中島」で、平成2年からかんきつの有機栽培に取り組む。有機JAS規格が制定される前の平成10年に有機栽培の国際的な認証であるFVOを取得し、その後、日本で有機JAS規格が制定された平成13年に認証を取得した。
- 従来摘果により廃棄していた未熟果を「媛プチ柑」として提供し、東京で活躍する一流シェフにレシピとして活用されるようになり、新たな販売先を創出した。
- 有機農業のほか、20年前から島内でイノシシによる被害が深刻になっていることから、狩猟免許(わな猟)を取得し中島地区イノシシ被害防止対策連絡協議会の主要メンバーとして活躍している。
- 地域の後継者育成にも取り組み、共同で環境保全型直接支払にも取り組んでいる。また、島外の生産者らと技術等の情報交換を積極的に行うなど人との交流を大切にしている。
- 今後は、単収を上げて生産量を拡大とともに、消費者や実需者ニーズに合った販売を目指し、新たな有機栽培農家の育成に尽力することを期待している。



首都圏のシェフに普通伊予柑を紹介



年間3回のイノシシ一斉ワナ掛け



生産者仲間と栽培技術について学ぶ